

【様式1】 平成29年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	関市	学校名	板取川中学校			
校長名	長谷川繁樹	対象学年	全校	人数	全校 58	人
活動名	地域に学び、 地域を愛する	時間数	35	時間	継続年数	2年
題材	① 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） [株杉、燕山登山] ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） [円空記念館] ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） [合唱・ダンス] ④ 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） [観光（モネの池）] ⑤ 地域との積極的な関わりをつくる活動等 [高齢者福祉・防災] ⑥ その他（ ） []					
複数年継続するための工夫改善	・私たちの道徳、公民「市長に立候補」、国語科「パネルディスカッション」、保健体育「ダンス」家庭科「裁縫」など、道徳や教科の指導と関連付けて指導を進めるようにした。 ・学習成果発表会では、提案に対する意見交流会を位置付け、異学年、保護者、地域の方など多くの地域活性化に関する意見や願いから活動を考えられるようにした。					
<p>1 ねらい</p> <p>学校再編を機会に、板取・洞戸の2つの地域に対する愛着と誇り育てる。福祉（少子高齢化）と防災を中心とした2つの地域に共通する課題について主体的に考えさせる。その課題解決の方法として地域と積極的に関わる活動を企画運営させ、これらの活動を通して、将来も板取川地域に貢献できる人材を育てる。</p> <p>2 活動の概要</p> <p>1年：「地域を知る」宿泊研修にて板取・洞戸両地域の名所を巡り、地域の良さを知る。認知症サポーター養成講座で学び、板取・洞戸両地域で、高齢者との交流活動を企画・運営する。</p> <p>2年：「地域と考える」職場体験を通して働くことの意義や自分の生き方について考える。ダンスで地域を盛り上げる活動を行う。家庭科で製作した手芸作品を地域に贈る。</p> <p>3年：「地域に発信する」学習発表会において地域活性化案を提案し、そこで得た意見をもとに、カレンダープロジェクト、高齢者お手伝い活動等の地域貢献活動を行う。また、学校のHPや地域ケーブルテレビに、学校の活動を発信する。</p> <p>全校：地域の行事で合唱やダンスを発表するとともに、ボランティア活動に積極的に参加する。板取燕山全校登山（3年に一度・地域の指導者や保護者とともに）・防災講演会（年に1度）</p> <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円空記念館、高賀山太鼓、株杉の森、燕山登山、モネの池では、地域の方に指導を受けている。 ・学校運営協議会のメンバーの方を中心とした地域の方から協力を得て、生徒が作成したカレンダーを板取・洞戸の全戸に配布したり、高齢者の方をお手伝いする活動を行ったりできる。 ・板取と洞戸の両地域の福祉施設で交流活動を行うことができた。洞戸での交流会に板取の方も参加して下さった。講座で学んだことをもとに、生徒が主体的に計画や運営ができた。 ・地域行事でのダンスや合唱の発表、ダンスに関するテレビ番組の放映や地域テレビでの学校の様子の放送により、再編された学校で子どもたちが仲良く活動していることを発信できた。 <p>4 活動を通しての児童生徒の変容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・板取・洞戸の両地域を知り、板取川地域をふるさととして愛着をもつ生徒が増えている。洞戸の2年生男子：「座布団を渡しに行ったとき、すごく喜んでもらった。もっと、早く板取に来ればよかった。これからも板取・洞戸両方の地域のためにできることを進んで行いたい。」燕山登山で洞戸の生徒：「地元^①にこんないいところがあるなんて知らなかった。」 ・1年生では、講座や高齢者との交流を通して、弱い立場の人に対する思いやりの行動が増えた。 						